

■ マスミューチュアル生命 現状のご案内 2017.06

■ マスミューチュアル生命について ■

「マスミューチュアル生命」は、2001年に米国総合金融グループ「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員になりました。過去の実績や高い評価に裏付けされたグループの豊富なノウハウを活かし、安定した収益の獲得を目指します。特に、商品開発においては、革新的なアイデアと更なる事業の効率化によりお客さまから選ばれる商品を提供していきたいと考えております。

■ 概 要 ■

名 称： マスミューチュアル生命保険株式会社

代表取締役社長： 井本 満

本 社 所 在 地： 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower
福岡県福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館

設 立： 1907年

MMFG入り※1： 2001年

資 本 金※2： 480億円（2017年3月末現在）

U R L： <http://www.massmutual.co.jp>

※1 MMFG：米国マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ

※2 資本準備金 174億円含む金額

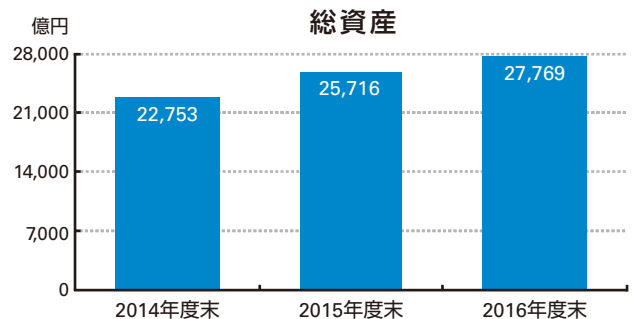
2016年度（2016年4月1日～2017年3月31日）業績ハイライト

▼ 総資産

前年度末比 108.0% の 2兆 7,769 億円となりました。

2兆 7,769 億円

前年度末比 108.0%

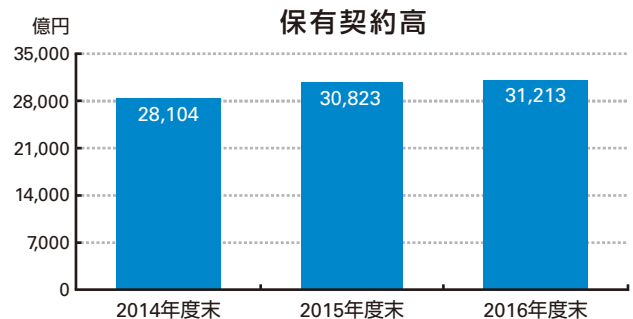


▼ 保有契約高

前年度末比 101.3% の 3兆 1,213 億円となりました。

3兆 1,213 億円

前年度末比 101.3%

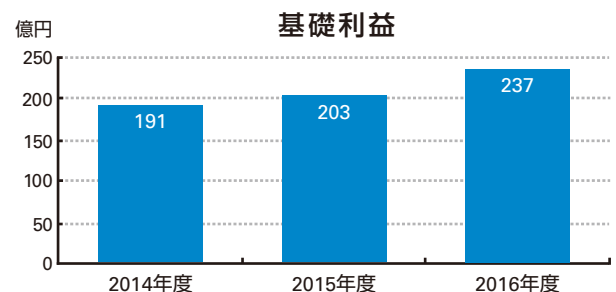


▼ 基礎利益

前年度比 117.1% の 237 億円となりました。

237 億円

前年度比 117.1%



格付けについて

スタンダード & プアーズ社から保険財務力格付けにおいて「A +」の評価を得ています。

A +

スタンダード & プアーズ

スタンダード & プアーズ社 保険財務力格付けの定義

AAA	保険契約債務を履行する能力は極めて高い。スタンダード & プアーズの最上位の保険財務力格付け。
AA	保険契約債務を履行する能力は非常に高い。最上位の格付け（「AAA」）との差は小さい。
A	保険契約債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境が悪化した場合、その影響をやや受けやすい。
BBB	保険契約債務を履行する能力は良好だが、より上位の格付けに比べ、事業環境が悪化した場合、その影響を受けやすい。

「BB」以下に格付けされる保険会社は、強みを上回る不安定要因を有する可能性があるとなされる。「BB」はこのグループで不安定性が最も低いことを示し、「CC」は最も高いことを示す。

BB	保険契約債務を履行する能力は限界的である。強みもあるが、事業環境が悪化した場合、債務を履行する能力が不十分となる可能性がある。
B	保険契約債務を履行する能力は低い。事業環境が悪化した場合、債務を履行する能力が損なわれる可能性が高い。
CCC	保険契約債務を履行する能力は非常に低い。債務の履行は良好な事業環境に依存している。
CC	保険契約債務を履行する能力は極めて低い。債務をすべては履行できない可能性が高い。

「AA」から「CCC」までの格付けには、プラス記号またはマイナス記号が付されることがあり、それぞれ、各格付けカテゴリーの中での相対的な強さを表す。

※上記の格付けは、2017年5月24日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付け会社の意見であり、保険金支払などについて格付け会社が保証を行うものではありません。なお、格付けは、スタンダード & プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社が付与した格付けです。

ソルベンシー・マージン比率について

当社の2016年度末におけるソルベンシー・マージン比率は前年度末に比べ75.0ポイント増加し、809.9%となりました。当社は監督基準を満たした上で、経営効率を確保することを重視しております。引き続き、強固な財務力を誇るマスマチュアル・フィナンシャル・グループの一員として、経営健全性の維持向上をはかります。

<直近5事業年度におけるソルベンシー・マージン比率>

	2012年度末	2013年度末	2014年度末	2015年度末	2016年度末
ソルベンシー・マージン比率	586.2%	540.1%	729.7%	734.9%	809.9%

*ソルベンシー・マージンとは「支払余力」という意味です。ソルベンシー・マージン比率は、保険会社が予想しえない大災害や株の大暴落などのリスクに対応できる「支払余力」を有しているかどうかを判断するための行政監督上の指標の一つです。200%を下回る場合は監督当局による早期是正措置がとられますが、200%以上であれば健全性についてのひとつの基準を満たしているといえます。

■ マスミューチュアル・フィナンシャル・グループについて ■

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、1851年に米国マサチューセッツ州で保険会社としてスタートいたしました。現在は、米国を中心に世界に金融サービスを展開している総合金融グループです。生命保険、年金、退職/401(k)、投資信託などの幅広い金融サービスをお客さまにご提供しています。



米国本社：マサチューセッツ州スプリングフィールド

■ 概要 ■

本社：米国マサチューセッツ州スプリングフィールド
設立：1851年
運用資産：6,750億ドル（約78兆6,307億円※）
URL：<http://www.massmutual.com>

グループの名称の由来：Massachusetts（マサチューセッツ）Mutual Life Insurance（生命保険相互会社）から来ています。
※1ドル=116.49円（2016年12月末現在） ※運用資産は、関連会社が運用する資産と一定の外部投資ファンドを含みます。

マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーの 2016年度（1月1日～12月31日）業績ハイライト

米国マスミューチュアルの財務成績は、売上の増加が続き、資本及び剰余金（純資産総額）は強固な水準を維持しました。

▼ 業績ハイライト

- ▶ 配当及び税引前法定連結営業純利益は15億7,100万ドル（前年同期：21億1,500万ドル）
- ▶ 剰余金（純資産総額）は154億2,300万ドル（2015年12月末：149億8,300万ドル）
- ▶ 収入は295億6,000万ドル（前年同期：294億8,800万ドル）

▼ 運用ハイライト

- ▶ 2016年12月31日現在の運用資産残高は前年度末の1,494億1,600万ドルに対し、1,601億2,300万ドルになりました。

※上記業績・運用ハイライトには、C.M. ライフ・インシュアランス・カンパニーとMML ペイ・ステート・ライフ・インシュアランス・カンパニーが含まれます。

※上記は、2017年2月23日に米国にて発表した資料の一部日本語訳です。原文は英文であり、米国マスミューチュアルのホームページに掲載されておりますので参照ください。アドレス<https://www.massmutual.com/about-us/our-financial-strength-and-documents/>

マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーの格付け

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループの中核となっている生命保険会社、「マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニー」は、スタンダード & プアーズ社からトップレベルの評価を得ています。

AA+
スタンダード & プアーズ

※上記の格付けは、グループの中核会社「マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニー」に付与されたものです。また、この格付けは2017年5月24日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。なお、上記の格付けは、金融商品取引法に基づき信用格付業者として登録をしていない格付業者が付与した格付け（無登録格付）です。無登録格付については、下記「無登録格付に関する説明」の内容をご確認ください。

無登録格付に関する説明

格付会社に対して、市場の公正性・透明性の確保の観点から、金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録制が導入されております。これに伴い、金融商品取引業者等は、無登録の格付業者が付与した格付を利用して勧誘を行う場合、金融商品取引法により、無登録の格付業者が付与した格付（以下「無登録格付」といいます）である旨及び登録の意義等を顧客に告げなければならないこととされております。

■ 登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、①誠実義務、②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、③格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録の格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

■ 格付業者グループの呼称等について

- 格付業者グループの呼称：S&P グローバル・レーティング（以下「S&P」といいます。）
- グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：スタンダード & プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社（金融庁長官（格付）第5号）

■ 信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

スタンダード & プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ（<http://www.standardandpoors.co.jp>）の「ライブラリ・規制関連」

の「無登録格付情報」（<http://www.standardandpoors.co.jp/unregistered>）に掲載されております。

■ 信用格付の前提、意義及び限界について

S&Pの信用格付は、発行体または特定の債務の将来の信用力に関する現時点における意見であり、発行体または特定の債務が債務不履行に陥る確率を示した指標ではなく、信用力を保証するものでもありません。また、信用格付は、証券の購入、売却または保有を推奨するものでなく、債務の市場流動性や流通市場での価格を示すものでもありません。信用格付は、業績や外部環境の変化、裏付け資産のパフォーマンスやカウンターパーティの信用力変化など、さまざまな要因により変動する可能性があります。

S&Pは、信頼しうると判断した情報源から提供された情報を利用して格付分析を行っており、格付意見に達することができるだけの十分な品質および量の情報が備わっていると考えられる場合にのみ信用格付を付与します。しかしながら、S&Pは、発行体やその他の第三者から提供された情報について、監査、デューデリジェンスまたは独自の検証を行っておらず、また、格付付与に利用した情報や、かかる情報の利用により得られた結果の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。さらに、信用格付によっては、利用可能なヒストリカルデータが限定的であることに起因する潜在的なリスクが存在する場合もあることに留意する必要があります。この情報は、2017年5月24日現在、当社が信頼できると考える情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくはスタンダード & プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。